

早春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始し、今回で23回を向かえました。企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。今回は2月25日に関電プラントさんを訪問しました。皆さんが廃炉に向けて作業に取り組まれている状況を報告いたします。



当社は、1953年に設立し、2004年10月には「関電プラント株式会社」に改め電力の安全・安定供給の基盤となる火力・原子力発電所などの各種プラント設備の機械・電気・計装設備の据付およびメンテナンスを行っています。福島県とは、2011年の震災時復興支援でつながり、福島第一原子力発電所は、2018年からタンクヤードで雨水設備のPE管工事をしております。当初は分からない事ばかりで戸惑いもありましたが、安全第一で工事を施工しております。これからも所員一丸となり福島の復興に貢献してまいります。

事業活動



PE管敷設作業(機械)



ケーブル布施作業(電気)



配管敷設溝(土木)

安全活動

KPグループ安全衛生協議会(1回/)



グループ会社による安全会議

Goodカード表彰



安全・品質面に関わる改善に対し、安全カード発
・累積3枚:皮手袋・累積5枚:ベストを褒賞

TBM



作業開始前、作業内容、注意事項の確認

コミュニケーション

●慰安旅行(2019.11.9~2019.11.10):年1回、幹事さん起案の基、社員および派遣の方との親睦を深める旅行に行っています。

茨城県 めんたいパーク大洗



茨城県 袋田の滝



編集後記

今回の発刊に当たり、福島工事センターの酒井所長と中河副所長にご協力いただき、関電プラントさんの取り組みをご紹介いただきました。仕事を進めるうえで地元企業さんのご厚意やご協力に大変感謝されているというお話がありました。また、社内においては作業者の技術力向上のために教育にも注力されているそうです。

大変お忙しいところご対応いただきありがとうございました。今後も会員企業間の相互理解促進のため、加盟各社様の取り組み状況を紹介してまいりたいと思います。

発行責任者: 事務局長 中島純一
TEL: 0240-23-6940
FAX: 0240-23-6942

